

議会だより

しばやま

No. **110**
2016.2.1



平成27年 第4回芝山町議会定例会

提出議案	2～ 3
議案審議結果	4
一般質問(7名)	5～11
全員協議会	12～13
活動報告	14
マイブーム	15
主な動き	16

発行 ●千葉県芝山町議会
 編集 ●芝山町議会だより編集委員会
 〒289-1692 千葉県山武郡芝山町小池992
 TEL0479(77)3922 FAX0479(77)2463
<http://www.town.shibayama.lg.jp>

12月定例会 8日～11日

補正予算



一般会計補正予算の主な内容

歳入 (補正の主な内容)

国庫支出金	1124万5千円
県支出金	437万8千円
繰入金 (はにわ台団地給水施設及び汚水処理施設維持管理基金)	491万6千円
繰越金 (前年度繰越金)	418万3千円
諸収入	214万6千円

歳出 (補正の主な内容)

総務管理費 (役場庁舎変電室内PCB廃棄物処理及び収集運搬委託料)	190万7千円
総務管理費 (小池共同利用施設井戸ポンプ交換工事等)	91万3千円
総務管理費 (はにわ台団地給水施設及び汚水処理施設管理運営負担金)	491万6千円
総務管理費 (テレビ共同受信施設修理補助金)	120万8千円
選挙費 (期日前投票システム改修委託料)	105万9千円
清掃費 (ハニワ台ニュータウン合併処理浄化槽修繕工事補助金)	20万7千円
農業費 (新「輝け!ちばの園芸」産地支援補助金)	199万2千円
農業費 (経営転換協力金)	150万円
道路橋梁費 (橋梁修繕工事詳細設計委託料)	377万円
教育総務費 (備品購入費)	146万2千円
学校給食費 (給食センター床面等改修工事設計委託料)	84万8千円

平成27年第4回定例会が開催され、耐震性貯水槽新設工事の追加附帯工事に伴う予算専決処分、工事請負契約の変更契約、芝山町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例等の制定、芝山町税条例等の一部改正、一般会計及び特別会計の補正予算など16件と、芝山町人権擁護委員の推薦の意見及び芝山町固定資産評価審査委員会委員の選任同意についての追加議案2件が提案され、慎重な審議の結果、原案どおり可決しました。

一般会計2686万8千円を補正

12月補正予算			
会計名	補正額	補正後の総額	審議結果
一般会計	2686万8千円	50億3280万4千円	全員賛成で可決
特別会計			
国民健康保険	1104万3千円	13億5689万7千円	全員賛成で可決
農業集落排水	86万4千円	7292万5千円	全員賛成で可決
公共下水道	19万3千円	4億1895万3千円	全員賛成で可決
介護保険	435万8千円	5億8790万1千円	全員賛成で可決

繰越明許費

道路橋梁費
事業名 町道
4BL-0027号線
道路改良事業
金額 1600万円

債務負担行為補正 (追加)

総務管理費
事項 ちば電子調達システム
サービス利用料
期間 平成28年度から平成30年度まで
限度額 309万9千円

農業費
事項 農業近代化資金利子補給
期間 平成28年度から
平成42年度まで
限度額 18万6千円

議案採決

専決処分

- ・耐震性貯水槽新設工事の追加附帯工事に伴う一般会計補正予算

(全員賛成で可決)

※緊急のため議会を開けなかつたための予算執行承認

契約の締結

- ・工事請負契約の変更契約の締結について
(仮)空港の見える丘整備工事の盛土工
(購入土)の変更等に伴う変更契約

(全員賛成で可決)

条例制定

- ・芝山町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定

個人番号及び特定個人情報利用・提供事務に関し必要な事項を定めるもの

(全員賛成で可決)

- ・芝山町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定
- ・農業委員会等に関する法律の改正によるもの(農業委員の定数13人)(農地利用最適化推進委員の定数7人)

(全員賛成で可決)

条例改正

- ・芝山町住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部を改正する条例の制定

番号法の施行により、個人番号カードでの現行での利用もできることとし、また、コンビニ交付サービスに住民票記載事項証明書を追加するもの

(全員賛成で可決)

- ・芝山町印鑑条例の一部を改正する条例の制定

番号法の施行により、個人番号カードを利用して、コンビニ交付サービスでの印鑑登録証明書の交付を受けることができるもの

(全員賛成で可決)

- ・芝山町税条例の一部を改正する条例の制定

地方税法の改正により、納税者の申請による換価の猶予制度の創設等の事項について定めるもの

(全員賛成で可決)

- ・芝山町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定

番号法の施行により、地方税当局へ提出する申告書等の様式に個人番号等を記載するためのもの

(全員賛成で可決)

- ・芝山町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定

コンビニ交付サービスに住民票記載事項証明書を追加するもの

(全員賛成で可決)

- ・芝山町下水道条例の一部を改正する条例の制定

下水道法施行令の改正により、特定事業場が排水するトリクロロエチレンに係る排水基準値を強化するもの

(全員賛成で可決)

専決処分の報告

- ・町道を走行中、タイヤを損傷した車両の物損事故について、損害賠償の額を決定し、和解したことについての報告

1件

規約の改正

- ・山武郡市広域行政組合格約の変更に関する協議について

行政不服審査法の改正により、審査請求に対する諮問機関としての第三者機関の設置に係る共同処理事務を追加するもの

(全員賛成で可決)

追加議案

- ・芝山町人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて

芝山町人権擁護委員に次の方の推薦について議会の意見を求めるもの

萩原 道夫氏(再任)、篠 節子氏(新任)

(全員賛成で可決)

- ・芝山町固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて

芝山町固定資産評価審査委員会委員に次の方の選任について議会の同意を求めるもの

岩澤 正美氏(再任)

(全員賛成で可決)

平成27年 第4回芝山町議会定例会・議案審議結果(H27.12.11 議決)

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 (議長は採決に加わりません)

議案 番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席 番号	①	②	③	④	⑤	⑦	⑧	⑨	⑪	⑫	⑬	⑭	⑩議長
		議決 結果	麻生 孝之	岩澤 達弥	伊藤 栄	木内 正光	萩原 正規	伊橋 寿夫	小嶋 秀樹	戸井 沢夫	石田 謙一	内田 白民	平山 弘	川口 幸雄	小川 宏治
第1号	一般会計補正予算の専決処分の承認・・・耐震性貯水槽新設工事の附帯工事に伴う予算782万9千円を追加し、補正後の予算額を50億593万6千円とするもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第2号	工事請負契約の変更契約・・・(仮)空港の見える丘整備工事の盛土工(購入土)の変更等に伴う、請負金額に459万5千400円の増額が生じたことによる契約変更。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第3号	芝山町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定・・・個人番号及び特定個人情報の利用・提供事務に関し必要な事項を定めるもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第4号	芝山町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定・・・農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数等を定めるもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第5号	芝山町住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部改正・・・番号法の施行により、個人番号カードでの利用もできるとし、住民基本台帳カードの効力に関する経過措置及びコンビニ交付サービスに住民票記載事項証明書の交付を追加するもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第6号	芝山町印鑑条例の一部改正・・・番号法の施行により、個人番号カードを利用し、コンビニ交付サービスでの印鑑登録証明書の交付を受けることができるもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第7号	芝山町税条例の一部改正・・・地方税法の改正により、納税者の申請による換価の猶予制度の創設等の事項について定めるもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第8号	芝山町税条例等の一部を改正する条例の一部改正・・・番号法の施行により、地方税当局へ提出する申告書等の様式に個人番号等を記載するためのもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第9号	芝山町手数料徴収条例の一部改正・・・コンビニ交付サービスに住民票記載事項証明書を追加するためのもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第10号	芝山町下水道条例の一部改正・・・下水道法施行令の改正により、特定事業場が排水するトリクロロエチレンに係る排水基準値を強化することについて改正するもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第11号	山武郡市広域行政組合格約の変更に関する協議・・・行政不服審査法の改正により、審査請求に対する諮問機関としての第三者機関の設置に係る共同処理事務を追加するもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第12号	平成27年度一般会計補正予算(第3号)・・・はにわ台団地給水施設及び汚水処理施設管理運営負担金(491万6千円)、橋梁修繕工事詳細設計業務(377万円)などの合計2,686万8千円を追加し、補正後の予算総額を50億3,280万4千円とするもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第13号	平成27年度国保特別会計補正予算(第2号)・・・療養給付費負担金返還金等1,104万3千円を追加し、補正後の予算総額を13億5,689万7千円とするもの。	認定 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第14号	平成27年度農業集落排水特別会計補正予算(第2号)・・・施設修繕料86万4千円を追加し、補正後の予算総額を7,292万5千円とするもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第15号	平成27年度公共下水道特別会計補正予算(第2号)・・・職員手当等19万3千円を追加し、補正後の予算額を4億1,895万3千円とするもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第16号	平成27年度介護保険特別会計補正予算(第3号)・・・介護予防サービス給付費等435万8千円を追加し、補正後の予算総額を5億8,790万1千円とするもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
追加 議案 第1号	芝山町人権擁護委員の推薦の意見・・・萩原道夫氏(加茂・65歳)及び簾節子氏(大台西・64歳)の推薦につき議会の意見を求めるもの。	採択 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
追加 議案 第2号	芝山町固定資産評価審査委員会委員の選任同意・・・岩澤正美氏(はにわ台・59歳)の選任につき議会の同意を求めるもの。	可決 賛(12) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



麻生 孝之 議員

小池地区の再生を目指して！

問 芝山小学校周辺に近年、騒音移転等に伴い住宅が多数建てられているが、将来に向け人口をはりつけるエリアとして構想を練ってみては。

を設置して、実際に一歩でも半歩でも前に進むような体制をとってもらいたい。

答 辺は人口をはりつけるエリアとしては非常に良い地域だと考えている。今後の状況をみきわめながら土地利用計画の見直しなどを視野に入れたと考えている。

問 小池地区を町の中心市街地として、生活の利便性向上の機能充実・居住環境の整備など新たに地区計画として検討してみては。

答 小池の地域は町の中心だと認識している。人々が張り付き活躍をし、また活動をしていく、これがまちづくりの大きな機軸になると思っている。小学校の前はこれから大きく発展するエリアとして押していきたいと思う。ただ、地籍調査など基本的な事を済ませなければならぬのでしばらく時間がかかります。

問 具体的に話を進めていくプロジェクトチームのようなもの

答 小池地区を町の中心市街地として、生活の利便性向上の機能充実・居住環境の整備など新たに地区計画として検討してみては。

問 千代田駅周辺のインフラ整備は今後のような事を考えているか。

答 事業による成田松尾線バイパスの千代田菱田線及び町道01-009号線の工事が行われており、本年度末に開通が予定されている。また、成田松尾バイパス3期も事業が進められている状況であ



芝山千代田駅周辺の今後は？

問 千代田駅周辺のインフラ整備は今後のような事を考えているか。

答 事業による成田松尾線バイパスの千代田菱田線及び町道01-009号線の工事が行われており、本年度末に開通が予定されている。また、成田松尾バイパス3期も事業が進められている状況であ

問 小池地区を町の中心市街地として、生活の利便性向上の機能充実・居住環境の整備など新たに地区計画として検討してみては。

答 小池の地域は町の中心だと認識している。人々が張り付き活躍をし、また活動をしていく、これがまちづくりの大きな機軸になると思っている。小学校の前はこれから大きく発展するエリアとして押していきたいと思う。ただ、地籍調査など基本的な事を済ませなければならぬのでしばらく時間がかかります。

問 千代田駅周辺のインフラ整備は今後のような事を考えているか。

答 芝山町のまちづくりとしても非常に重要な事だと考えている。できるだけ機会をつくってその熱い思いを聞いて、まちづくりの発展につなげていきたい。

芝山の未来のために！

問 これからは若い世代の人達に魅力を持つてもらえる町づくりをしていかなければ地域として生き残れないと思うが。若者世代が町の現状と未来をどう考えているのか、しっかりと話を聞く機会が必要であり、またそこで得た意見を町政運営に反映させていかなければならないと思うが。

答 芝山町のまちづくりとしても非常に重要な事だと考えている。できるだけ機会をつくってその熱い思いを聞いて、まちづくりの発展につなげていきたい。



岩澤 達弥 議員

成田空港機能強化に向けて

問 合意事項については、開港前からその都度住民から、市町からいくつもの要望が上がり、国・県・空港会社と合意されてきております。進捗状況は、更に検証はどのように行われているか。

答 【町長】平成15年の覚書に75項目ありますが、8割から9割は実施されていると思います。検証は毎年四者協議会担当部長会議で確認しています。

問 住宅防音工事も施工後、40年近くが経過してきている。生活習慣、家庭環境の変化から増改築が必要となった場合、部分的な再助成が必要ではないか。

答 【町長】改築の場合、初回防音工事後10年が経過、かつ木造住宅の耐用年数22年を経過していれば再助成の対象となります。増築に対する制度はなく、今後制度上不備があるものについては改善できる方向で空港会社と協議していきたい。

問 カーブリーの弾力的運用が始まって間もないのに、更なる

緩和を協議するのは住民との約束を反故にするものではないか。



必要であると確認されています。

問 地域振興策検討チームの進捗状況と、本町からの重点提案は何か。

答 【町長】第1回会議では観光情報誌「るるぶ」を作成する

答 【町長】他の機能強化策と一体的に議論していく必要があり、環境対策への十分な配慮と慎重な検討が

ことになり、第2回会議では地域振興策の骨子となる基本計画の作成の検討などを行っています。

どうなる？ 第3滑走路

問 まったく住民サイドの意見は入っていません。私は多少使

い勝手が悪くても、費用がかさんだとしても、そこに暮らす町民、騒音下住民の利益を優先すべきだと考えます。可能性があるなら、あらゆる可能性を検討すべきだと考えます。

答 【町長】町が主導し滑走路案を作成することは現実的には非常に難しい。住民の利益が最優先であり、騒音下住民、デメリットを抱えている方が少しでもメリットに近づける状況を作り出すことが

我々行政の大きな責務と認識しています。

問 騒音区域、谷間地域に暮らす方々は線1本で移転できるか、できないか。土地は100対0で価値がなくなりました。今以上の騒音区域、谷間地域を増やす必要はなく

空港会社の土地もたくさんあるA滑走路とB滑走路の間、芝山側に作る幻の第3案を検証すべきではないか。

答 【町長】第3滑走路の幻の第3案というのは存在そのものを把握しておりませんが、答弁することがありません。

問 町長には空港側で民の代表、騒音下住民の代表という思いを持ちながら四者協や他の協議の場に臨んでいただきたい。



川口 幸雄 議員

現在の人口問題

問 芝山町が掲げる人口増の目標とは、かなりかけ離れた予測が出ておりますが、町の将来人口予測は。

答 【町長】人口減少が続くと、当町は40年後に3758人になる予測が出ております。

問 住民サービスの低下が懸念される最低人口は。

答 【町長】決まりはありませんが、最低限の行政サービスは保証されなければなりません。

問 人口が低下しても、集落あるいは住宅団地がバランスのとれた人口形態になれば、活気のあるまちが維持出来ると思うが。

答 【町長】年齢別男女別人口構成になり、多くの方々が町に愛着を持つ事により、大きく発展する可能性がある。

人口増を目指すには

問 空き地、空き家及び宅地になる可能な土地で人口増を。

答 【町長】町内の定住促進でUターン、リターン等も含め、

空き家・空き地の活用も有効です。

問 住宅建設が出来る新たな道路整備は。

答 【町長】道路新設工事は、町道01・009号線、駅前1号線、4BL・0027号線は拡張工事を進めている。

問 民間活力を利用して、新たな住宅団地の建設は。

答 【町長】生活基盤となる道路交通網及び環境の整備をして、民間活力を得ながら人口増を目指す考えであります。

問 町外から人口流入の手立てをすれば即効性があると思うが。

答 【町長】創生法が施行され創生総合戦略が策定、地方創生総合戦略策定に向けて取り組んでおります。



上水道問題

問 芝山町の上水道はどのような現状か。

答 【町長】平成13年度に、上水道整備基本構想を策定しましたが、公共下水道事業を優先する観点から進

問 町外から人口流入の手立てをすれば即効性があると思うが。

答 【町長】創生法が施行され創生総合戦略が策定、地方創生総合戦略策定に向けて取り組んでおります。

問 町内全域ではなく部分的に計画する考えは。

答 【町長】将来、上水道を整備する必要が高まったとき、検討してまいりたい。

下水道問題

問 芝山町の下水道はどのような現状か。

答 【町長】公共下水道とともに10年が経過、今後長寿命化計画を策定し、国庫補助金を活用しながら事業を進めてまいりたい。

問 下水処理は人間が生活する上で必要

不可欠です。町内格差を広げない為にも対策が必要と思うが。

答 【町長】排水先の散の拡散装置設置を考えており、調査研究をしてまいりたい。





伊橋 寿夫 議員

空港関係

第2回四者協議会の今回の開催目的と今後の検討課題は

問 第1回目の四者協議会では第3滑走路を含め、B滑走路の延伸と併せ、夜間飛行の時間帯の緩和、カーフューの弾力的運用の更なる緩和等が検討課題として共通認識を図っていたが、第2回目の四者協議会で具体的な対策案の提示があったのか。

答 【町長】第3滑走路のたたき台として、B滑走路の南側に整備する案に、B滑走路の延伸については、北側に延伸する案が優位であること、また夜間飛行制限、カーフューの緩和については、他の機能強化と一体的に議論していく必要性があるが、地域に与える環境への影響などに密接に関係していることから、環境対策への十分な配慮と慎重な検討が必要であると説明があった。

問 騒音下住民に対し理解を求める事が大前提とし丁寧な取り組みをすると述べている

割には、四者協議会を非公開として開催している理由は何か。

答 【町長】現在でも公開、非公開の議論はもちろんありますが、結論にはいたっておりません。しかしながら、開かれた情報をしっかりと提示する必要もありますので、もうしばらく時間はかかるかと思いますが、しっかりと検討してまいります。



今回の四者協議会に対し、地域団体からの要望は

問 空港機騒音の影響を受けている成田市、芝山町、多古町の3住民団体が騒音問題に対し第2回四者協議会において意見や要望を出していたが、町長の考えは。

答 【町長】各団体からは、これまでの約束や要望事項への対応、これからの地域振興、カーフューの緩和の議論は性急など厳しい意見を頂いております。今後の更なる調査にあたっては、地元住民団体の意見を尊重し、環境対策について十分検討していくと

もに、機能強化については周辺住民に広く情報を発信し丁寧な説明をして行くとの確認をしております。

農業関係

当町の農業の6次産業化は

問 今後の農業の持続性を考える上で農産物の付加価値化や直販販売等は所得向上に結び付く取り組みであり、今後、ますます農業の6次産業化への取組が注目を浴びる事は必須であると考えられます。当町においても生産加工等の技術支援、販路拡大のノウハウ習得支援はもとより、関係者等との懇談会など、6次産業化へ向けた取り組みへの支

答 【町長】当町の6次産業化の現状は、空の駅風和里しはやまのレストランで地元農業者の生産野菜を9割使用しており、ジャムの加工品、カット野菜等も提供して頂き販売しております。また6次産業化へ向けた進捗状況は、当町にはまだ見受けられませんが、業種を超えてのネットワークづくり、関係者間との話し合いの場を提供し意欲ある方々の発掘、育成をしていきたいと考えています。





木内 正光 議員

行政、町政の考え方は

問 5つの重点施策を掲げ「すべてを町民の為に」を心に行政及び町政を担い、実行して行く具体的な施策の考えは。

答 【町長】所信とする5つの重点施策の具体的な施策を町民と町職員が協力し合って進めていくことが行政である、根底にあるのは対話だと思えます。意見提言を伺って案を示し町民と町職員の双方で合意形成をなし、事業を進めることが私の理想といたすところです。「すべてを

町民の為に」という言葉が私の政治哲学の原点です。これからも民主的な手法を変えることなく、町政運営に取り組んでいきたいと思えます。

問 町民の要望、提言は。

答 【町長】私も職員も聞くことから町づくりが始まると考えています。多くの方々の意見を聞くことができる、地区の集まり、座談会に出席をし私からも説明をさせて頂きますけれども大切なことは皆さんの要望や提言

意思疎通は

を伺って皆さんとの間に合意形成がなされると思っております。合意形成がなければ事業施策が人々を幸せにすることはできないと思えます。

問 行政に於いて町長の考える施策や施策発言等との意思疎通を図っているか。

答 【町長】私と職員が現状の課題をしっかりと共有することから始めなければならぬと認識をし町の行政運営についての基本方針等の重要な事業

その他の重要施策の策定予算の編成方針等の重要な事項を協議するとともに町政運営に重要な影響を及ぼす事項について議論し庁議という場で意思疎通を図っている。

答 【総務課長】役場の存在というのは確かにシンクタンクだと思っております。総合的な情報機関だと認識しております。町長から公平公正と言われています。主権者は住民であるし住民の意思を行政活動に反映させる

かが一番の目標であると認識しております。町長が描いている主要な課題を認識して情報を共有することで必要な情報を町長に与えること等により町長と職員との意思疎通を図っています。

臨空の町づくりは

問 空港に隣接した芝山千代田駅前周辺を核として臨空の町づくりの拠点整備を考えた千代田地域開発を行なうとあるが進捗状況は。

答 【町長】新たな開発の誘導が実施されるような施策を図り芝山千代田駅周辺では

成田財特事業により成田一松尾線バイパスの2期3期、町道の駅前1号線の工事が進められている。基本方針に基づきまして引き続き都市根幹となる道路公共下水道等を整備し民間による開発を誘導して進展を図っていきたく考えます。

学校跡地を活かすことは

問 地元から提案を加え空港関連の施設等の利用を考え公的な活用をも考えるべきと思う。又、3保育所を統合し幼保一体の子ども園を造る施策を考へ、子育て支援を図るべきと思うが施策の考えはあるか。

答 【町長】施設の利用は独断で決めるのではなく地域の皆様の意見を参考に公共、

公益的な活用と民間への貸し付け等の両面から慎重に検討する。保育所施設3施設とも老朽化が進んでいる。修理、修繕を繰り返し運営を行っている状況です。施設管理、保育所運営全般は子ども子育て会議で検討し認定子ども園への移行を視野に入れながら、保育所統合に向けたプロセスを決定すると考えます。



小嶋 秀樹 議員

本町の未来を決める「地方創生総合戦略」

問 第4次芝山町総合計画（10年目途の現在5年目）とどう整合させるのか。

答 【町長】総合計画は町の最上位計画であり、町の総合的な発展を目的としています。また、本戦略は人口減少の抑止、活力ある社会の維持を目的としています。内容が異なりますが、今後重なりを持たせた形で策定していきます。

問 計画づくり自体が目的化して、実行が伴わなければ意味がない。どのような「基本構想」で策定し、実行性を高めていくのか。

答 【町長】人口減少の抑止、生涯活躍を体感できる町づくりを基本構想とし、「産官学金労言」の各界の方々からなる総合戦略推進会議を設置しました。また、私を本部長とする地方創生推進本部を設置し、計画を実行していきます。

問 本計画を策定する上で、首長の構想力が大事であり、町

民が納得できる明確なビジョンを示すことが必要と思うが。

答 【町長】人口増への施策、福祉と子育て施策の充実が町のテーマであり、本戦略を実現する上で大切なことは、行政と町民の「対話」だと考えています。

問 従来の財源獲得だけではなく、「自立性」「地域性」「将来性」を持った計画であることが重要であり、地域の特性を活かし、自立できる事業を展開することが大事だと思うが。

答 【町長】住民とNPO、企業などの参画を促し、収益性を持った事業を展開し、これを循環させることが大事です。

問 一定期間後、重要業績評価指数（KPI）で評価・検討することが義務付けられているが、そこに外部有識者を加えるべきではないか。

答 【町長】目標値の設定が難しいです。総合戦略推進会議の委員に評価してもらいます。

問 本戦略の成否は、受益者として行政に任せきりにするのではなく、地域自治組織さらには町民一人一人にいかにして当事者意識を持ってもらうかだと思いますか。

答 【町長】人口減少

問題を一人一人が共有し、町民と共同で、町の体力に合わせ、できる限りを尽くして地域社会を維持していきます。

問 計画の策定作業には担当外の職員や町民が参加し、「自分ごと」とする内容でなければならぬ。その進行役として、外部人材（ファシリテーター）を活用すべきではないか。

答 【町長】現在、外部人材の活用は考えていません。町職員の意見集約とヒヤリング。町民アンケートを実施し、これを活用します。計画期間5年の間に必要があれば採用します。

問 本計画の策定作業が進行している今、住民の生の声に接し、さらに協力機関や関係者と協働する機会

が得られる。これは自治体職員の資質を高める絶好のチャンスと思うが。

答 【企画政策担当課長】今まで経験したことのない人口減少の抑止という課題に対して、新たな企画力と行動力が求められています。新たなプランを企画し、町民とともに汗を流し、目標が達成された時、職員的能力は向上します。人口減少社会は自治体の危機であり、前例踏襲型の行政ではなく、新規事業にチャレンジするよう努力していきます。



芝山町キャラクター
しほんく



伊藤 栄 議員

体育施設の充実を

問 総合運動場のグラウンドは整備されたが、町民プールが現在も使用出来ず、放置されているが、今後の考えを教育長にお聞きします。

答 【教育長】現在プールとしての改修計画は考えていない。また、解体、撤去も膨大な費用がかかる。また、解体、撤去と聞いているが、将来的な再活用としては、防火水槽なども考えられるが、漏水の為、貯水能力に疑問がある。現在東京都を中心にプールの再利用として、プールの中に人口芝等を敷いて競技をする

るトライフットボールというものが全国的に広まりつつありますので、検討していかなければと考える。

芝山公園野球場の救護室と本部席にエアコンを

問 野球場のグラウンド状態は近隣他球場と比べ最も素晴らしい状態で、町民野球場をはじめ、山武郡市民大会や千葉県大会、関東大会など少年大会からシニア大会まで幅広く使用させて頂いておりませんが、近年の夏の猛暑を考えると体調を崩す選手や審判

員、大会関係者の一時の休息の為、前向きに考えられないか。

答 【教育長】芝山公園球場の昨年度の使用日数が132日と非常に高い稼働率であり、ここ数年の異常気象ともいえる夏場の高温や湿度、熱中症や冬場の発熱及び、緊急の場合を考えた時、エアコンは必要かと考え、喫緊の課題として検討して行きたい。

野球場近くにサブグラウンドを

問 野球大会中の試合前にキャッチボールや準備運動をする為の場所を近くの移転跡

地を借りて造成する事を考えられないか。

答 【教育長】サブグラウンドがあれば便利かと思うが、移転跡地は高低差もあり、整備するには造成工事や防球ネットも必要かと考え、現在の利用状況から見て、緊急な必要は少ないと思います。

道の駅からの遊歩道の整備計画のその後は

問 町長は、以前にも現在の遊歩道の整備計画を話していたが、今一歩前進させて、バールド迄完成する事により子ども達のスクールゾーンとしても使用できると思うが。

答 【町長】何度か私の構想を提案してきたが、道路の補修や維持管理を考えると、相当な財政負担を

背負うことになるが、子ども達の安全や地域の方々も考え、優先順位を高めて行きたい。

新井田新田の危険T字路のその後は

問 以前にも質問しましたが、新井田新田の危険T字路の地区からの要望に対する対応のその後の進捗状況はどうなっているか。十一月にも交通事故が連続して発生し、子ども達が通学にも使う道路でもありますし、早急な対応が必要だと思

答 【総務課長】地区からの要望については、担当職員が同席した上で、各区長さんからの要望の内容を聴取した上で、30日以内に回答させていただいているが、緊急な事案については町長を頭に

の事故で緊急庁議は開催していないが、事故の再発防止に備え、現状回復をした所であり、今後の道路維持工事や交通安全施設の注意喚起に係る措置について検討していく必要があると考える。

答 【町長】この道路についても危険箇所の幾つかに数えられると認識しておりますが、今の状況の中で安全対策の方法については担当課で考えておりますので、もしばらく様子を見ながら進めていきたいと考える。

問 現在の交通量の調査等、現状を調査し、信号設置の方向性は考えられないか。

答 【都市下水担当課長】現地の道路形態が複雑であり、現状を見ると信号機設置による更なる混乱も考えられ、非常に難しいと思われる。

全員協議会質疑

10月22日

問（小嶋議員） 小学校跡地利用の説明会だが、社会福祉協議会にお願いする方向なのか。

答（財政担当課長） 菱田地区が地区社協にて先行しており、幅広く意見を参考にしたい。

問（伊橋議員） 他の市では、住民票にマイナンバーを記載して発行したとの報道があったが、当町は大丈夫なのか。

答（町民税務課長） 原則発行していません。システム上は記載されておりません。

問（小嶋議員） パスポートの発行事務の考えはあるのか。

答（町民税務課長） 県からは権限を委譲したいときているが、平成30年までに準備をしてもらいたいとのこと。費用対効果を十分検討したい。

農業委員会法改正後の推薦案

問（平山議員） 農業委員の公選はなくなったのか。

答（総務課長） 公選がなくなり、そのお知らせをしたい。

問（平山議員） 今後の地区説明はどのように考えているのか。

答（まちづくり課長） 地区からの要請があれば説明に向かう。

問（平山議員） 農地利用最適化推進委員は、どのような選任になるのか。また、推薦は地区からの推薦になるのか。

答（まちづくり課長） 地区からの推薦をいただく方向となる。

問（川口議員） 団体推薦の3名枠の内容は。

答（まちづくり課長） 議会に協力を求めたいと考えており、公平な選考を考えている。

問（戸井議員） 農地利用最適化推進委員の報酬は。

答（まちづくり課長） 基本的には農業委員と同程度を考えている。

問（岩澤議員） 農地利用最適化推進委員の身分は、農業委員会の下部組織となるのか。

答（まちづくり課長） 農地利用最適化推進委員だけの組織は作らず、農業委員会へ出席して意見等を提言してもらうことになると思う。

問（岩澤議員） 農地利用最適化推進委員は、農業委員と対等な関係なのか。

答（まちづくり課長） 農業委員と連携を図ることになり、対等な立場ではないと思う。

問（岩澤議員） 地区推薦の地区配分は、事前に現職農業委員と協議しているのか。

答（まちづくり課長） 原則選挙区単位で素案を策定し、農業委員の皆様と相談して決めた。

問（小川議長） 地区推薦での議員の立場は協力体制でいいのか。

答（まちづくり課長） 区長、農家組合長等の選考であると思います。今までどおり相談役でいいと思う。

問（伊藤議員） 農業委員の認定農業者での選考基準は。

答（まちづくり課長） 原則は13名のうち半数の7名であるが、特例措置を適用して4名枠でいきたいと考えている。

11月24日

都市計画審議会

問（伊橋議員） 今後の町決定の都市計画

の変更はあるか。また、審議会の開催は。

答（まちづくり課副主幹） 今回は県決定の都市計画の変更はありませぬ。

問（戸井議員） 都市計画審議会は他の議員も傍聴できるのか。

答（まちづくり課副主幹） 委員以外の方の傍聴はできません。



12月4日

第4回定例会提出議案について

問（戸井議員） 新井田地の貯水槽新設工事の変更内容は、また、国庫補助の今後の採択の流れは、

答（総務課長） 残土処分について当初は敷地内での敷きならしであったが、新井田土地改良区の依頼で、残土運搬処分が追加で発生した。また、国庫補助の採択は2基となり、後の2基は特別交付金で対応したい。

問（岩澤議員） マイナンバー通知カードの発送状況は、

答（町民税務課長） 郵便局では、11月12日から配達が始まり11月末日までにすべての世帯を回ったとのこと。留守の世帯には連絡メモを置き1週間保管し、その後、戸籍係で保管する。

問（小嶋議員） 国民健康保険特別会計補正予算の主な歳出は、

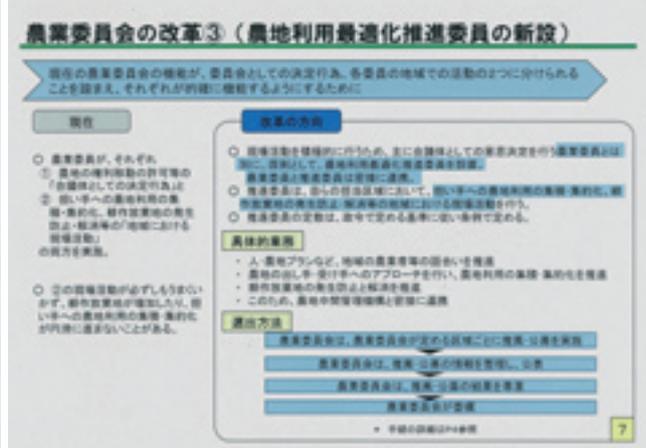
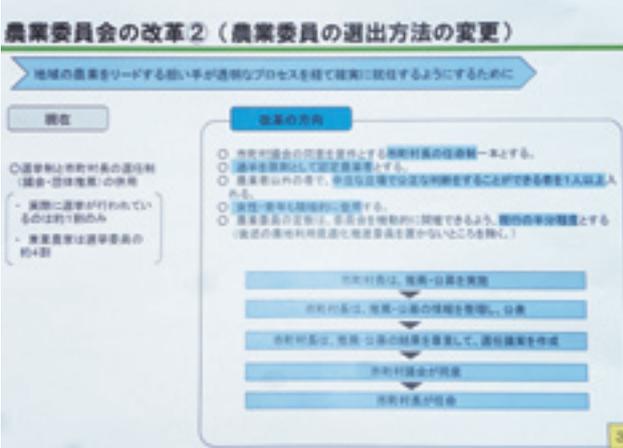
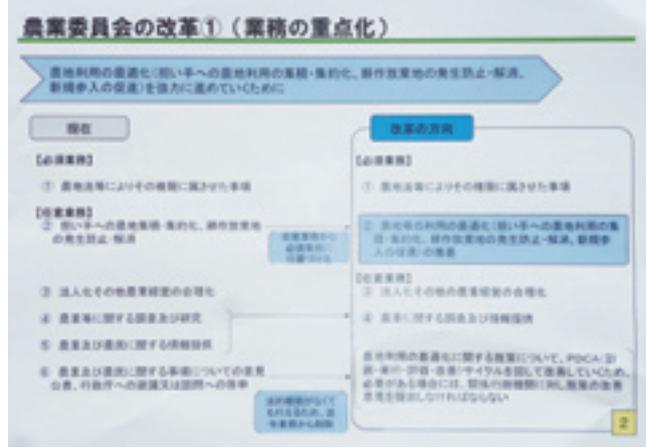
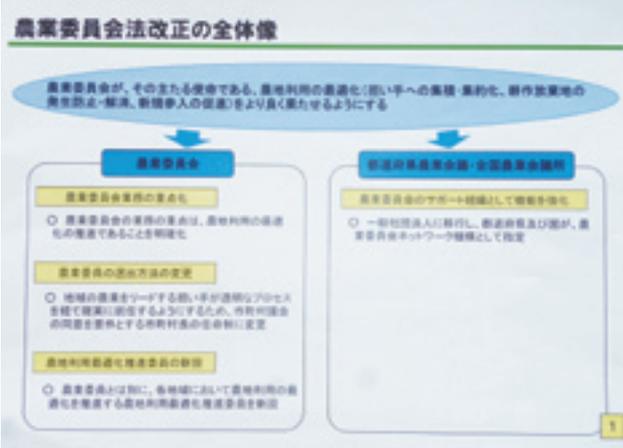
答（町民税務課長） 葬祭費の増額によるもの。

問（内田議員） 一般会計補正予算の、ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物処理はどこ場所なのか。また、処分先は決まっているのか。

答（財政担当課長） 役場本庁舎地下1階のトランス3基、遮断機の絶縁物のPCBを運搬廃棄物処理をするもの。なお、現時点では処分先は確認していない。

問（内田議員） 一般会計補正予算の内容に係わる、小池共同利用施設の利用状況は、

答（財政担当課長） 吹き矢のサークル活動や町植物防疫協会の会議等で使用している。補正内容は揚水ポンプの交換である。



議員活動報告

はにわ祭



一時の古代空間

芝山町・多古町議会連絡協議会



圏央道厚木PAエリア視察

出初式



少年消防隊の勇士達

商工会との意見交換



第三滑走路及び周辺開発は

芝山町議会議長



山武郡市議会議長会、会長に就任

成人式



町の未来を君達に

少年野球に夢をのせて



久し振りの今回は、町内で活動する少年野球チーム「芝山リトル」の監督として子供達の指導に熱中するはにわ台在住の鈴木康雄さんにお話を伺いました。

彼は芝山中学校を卒業後、高校球児の憧れ甲子園出場を夢に県内屈指の強豪校「銚子商業高校」に進学し、白球

芝山仁王尊に必勝祈願

を追いかける日々を送るも、3学年夏の県大会決勝戦、惜しくも同市内の新鋭校「銚子西高校」に1対0で夢を断たれ大変悔しい思いをしたそうです。

卒業後設備会社に就職する傍ら、野球を忘れられず町内の軟式野球チームに所属し、中心選手として活躍し、昭和59年には東日本大会（24都道県）で優勝したそうです。そんな毎日を送る中、17年程前に、前任者が仕事の都合で続けられなくなった少年野球チームを引き受ける事になったそうで、当時の思いをお聞きすると「始めた頃は、野球の指導という視野の一部しか見えていませんでした。」とのことでした。それはどういうことかと尋ねると「野球経験者の目線で、一方的な野球の指導になりがちであった気がする様になり、視野を広げる事に心掛け、相手によって目線を変える様に改め、子供達が自分の「ふところ」に入るまで待つて、鍛え上げて行くことに徹し、いくらか注いでもこぼれることのない「器」を持たせる事に重点を置きました。」



子供達に熱中指導

その「器」とはと尋ねると「それはやる気・向上心・夢そのものです。」これは子供達に教えてもらった答えだそうです。最近は何事ごとにも自分のもとに向いてくれる卒団生と会うたびに、あの時この子と出会えた事に感謝しつつ、今があるのは、出会いがあり活動へと奮闘した結果であり、そこには集う為の時間と場所があり、継続の為の試行錯誤がありました。そこに共に活動する団員や父兄、スタッフと過ごすこの時間が私の一番の宝物ですと話す鈴木さんの目は、未来に向かって輝いていました。

主な動き

11月2日	議会運営委員会	12月8日～11日	第4回定例会
6日	芝山町・多古町議会連協 視察研修	11日	全員協議会(12月追加議案)
8日	第33回芝山はにわ祭り	1月8日	議会運営委員会
24日	全員協議会(議員協議会)	10日	成人式
24日	町商工会・意見交換会	11日	消防団出初式
12月2日	議会運営委員会	14日	議会だより編集委員会
4日	全員協議会(12月定例会)	21日	議会だより編集委員会
		26日	全員協議会

平成28年 第1回芝山町議会定例会のお知らせ

期日 **3月7日(月)～**
3月22日(火)(予定)

※日程等の詳細は議会事務局(TEL0479-77-3922)へ
又は芝山町ホームページ芝山町議会をご覧ください。
(<http://www.town.shibayama.lg.jp>)

※議会との意見交換を希望する団体を募集しています。

編集後記

編集委員会は、議長を発行責任者として委員長、副委員長を含め委員五名で議会だよりを編集し発行しています。今回は編集委員会一同四年間の思いを述べて頂きます。

議員達の議会及び議員活動の熱意を余すことなく伝えたいと思う四年間でした。

初めての編集作業でしたが、皆で頑張りました。いかがだったでしょうか。

今期16回のご愛読に感謝申し上げます、次回以降もよろしくお願いいたします。

4年間のご愛読有り難うございました。私の1番の思い出は、1000号の記念誌を発行したことです。

これからも引き続きご愛読よろしくお願いたします。

4年間お世話になりました。たくさんの町民の皆さんにメッセージを送らせていただきました。これからも皆さんの期待に答えていきたいと思えます。

以上を持ちまして編集委員会一同は解任となります。4年間16回号の議会だよりを拝読頂きありがとうございました。来期号より新編集委員により議会だよりを発行いたしますので引続きの拝読をお願いいたします。

編集委員一同